

令和6年2月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 令和6年2月14日（水）午前10時00分～11時45分

2 場 所 市役所6階 604会議室

3 出席者〔教育長〕中島秀行

〔委員〕吉本理（教育長職務代理者）、寺本彰、宮本陽子、森田理恵、
清水国明

〔事務局〕千葉裕之教育総務部長、中田利明学校教育部長、池田淳教育
総務部次長、櫻井誠学校教育部次長、糟谷苗美社会教育担当
参事兼社会教育課長、吉川誠学校教育担当参事兼学校教育課
長、中村啓教育センター担当参事兼教育センター所長、鈴木
健教育総務課長、北村史恵教育総務課主幹兼教育企画室長、
遠山秀仁教育施設課長、三上佳明スポーツ振興課長、稲田里
織文化財保護課長、橋本浩志所沢図書館長、近藤敦志学校教
育課主幹、鈴木恵学校教育課主幹兼健やか輝き支援室長、刈
谷和哉学校教育課主幹、渡辺純也保健給食課長

〔書記〕小城原光貴教育総務課副主幹、佐藤彰尚教育総務課主査

4 前回会議録の承認

5 会議の傍聴者 なし

6 開 会 本日の議案は、追加議案を含めて議案第26号から議案第
29号までの4件。なお、議案第27号、議案第28号、及
び報告事項のうち「令和5年度教育委員会当初予算の概要に
ついて」は予算に関する内容のため、議案第29号は人事に
関する審議のため、「地方教育行政の組織及び運営に関する
法律」第14条第7項に基づき、非公開としたい旨の発議が
あり、出席委員全員が賛成し、非公開で審議されることに決
定した。

7 議題

●議案第26号 所沢市教育委員会文書管理規程及び所沢市教育委員会職員安全衛生管理規程の一部を改正する訓令について

資料に則り、鈴木教育総務課長から以下のとおり説明がなされた。

所沢市立第3学校給食センターの廃止及び所沢市立第2学校給食センターの設置に伴い、2件の教育委員会訓令（所沢市教育委員会文書管理規程、所沢市教育委員会職員安全衛生管理規程）について、所要の改正を行うものです。

はじめに、所沢市教育委員会文書管理規程の一部改正（第1条）ですが、文書記号（文書の発送に当たって付するものとする記号）について、別表中の「第3学校給食センター」を「第2学校給食センター」に改めるものです。次に所沢市教育委員会職員安全衛生管理規程の一部改正（第2条）ですが、第2学校給食センターの設置に伴う、学校給食センターにおける安全衛生管理体制の見直し（第2学校給食センターが労働者50人未満の事業所になること。）により、（総括安全衛生管理者の設置に係る）別表第1、（安全管理者の設置に係る）別表第2、（衛生管理者の設置に係る）別表第3及び（安全衛生委員会の設置に係る）別表第5における、第3学校給食センター等の規定を削り、別表第4により、第2学校給食センターに衛生推進者を置くこととするものです。なお、施行日について、令和6年4月1日とするものです。

以下質疑

（寺本委員）

衛生管理者と衛生推進者の違いは何ですか。

（鈴木教育総務課長）

職務の内容について違いはありませんが、常時使用する従業員が50人以上の場合は衛生管理者を選任することとなっており、10人以上50人未満の場合は衛生推進者を選任することとなっています。

（吉本委員）

第3学校給食センターでは衛生管理者が配置されていましたが、第2学校給食センターとなり、雇用形態が委託業者へと変わること、市職員数が50人未満となることから必要ないという判断なのですか。

(鈴木教育総務課長)

市職員数により選任の必要性を判断しています。

(吉本委員)

少なくとも従業員が50人以上いるのであれば、管理責任なども考えると、産業医がない場合など何かしらの危機管理措置を行うべきかと思いますが、何か対応を考えていますか。

(鈴木教育総務課長)

法的な強制力はなくとも、市と委託業者との間での取り決めや、現場の状況に応じて必要な措置を講じていく必要があると考えています。

(吉本委員)

いくら委託業者に任せているとは言え、市が契約している以上は現場で働いている人に問題が生じた場合には、きちんと対応ができるような体制を検討していただきたいと思います。

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

8 協議事項

○令和5年度所沢市教育行政推進施策について

資料に則り、北村教育総務課主幹から以下のとおり説明がなされた。

「所沢市教育行政推進施策」は、令和6年度から令和10年度を計画期間とする「第3次所沢市教育振興基本計画」の単年度実施計画として、基本計画を推進するための重点事業等をまとめたものです。

冊子の構成について説明します。目次の次、1ページから4ページには、「第3次所沢市教育振興基本計画」の施策体系図と、それぞれの施策に対応する事業の一覧を掲載しています。

◎の印がついている事業は、令和6年度に特に力を入れて取り組む「重点事業」であり、今年度は25の事業を重点事業としました。5ページから11ページには、25の重点事業について、担当課や事業の概要を記載しています。

続いて、12ページから24ページには、58の主要事業を掲載しています。

続いて、25ページには令和6年度当初予算及び教育費予算の推移を掲載しています。

最後に、26ページには、教育委員会事務局組織図及び教育委員会の基本計画・分野別計画を掲載しています。

今後の流れですが、今回ご協議いただく内容をもとに最終案を作成し、3月の定例会では議案として、ご審議をお願いする予定です。

以下質疑

(寺本委員)

5ページの「ころん学力向上プロジェクト」について、費用の内訳を教えてください。

(吉川学校教育担当参事)

内訳としては、講師謝礼、消耗品費、学校へ支払う委託料となっています。

(寺本委員)

学校に講師を呼ぶのですか。

(吉川学校教育担当参事)

今年度も実施していますが、大学教授に講師として来ていただいています。

(寺本委員)

7ページの「部活動推進事業」について、運動部と文化部の費用の違いは、モデル事業を行うかどうかによつての差ですか。

(三上スポーツ振興課長)

運動部活動と文化部活動については、連携して事業を進めているところですが、検討委員会の委員数が異なるため、謝礼額に差が生じているものです。

(宮本委員)

5ページの「いじめ未然防止対策事業」について、いじめ問題を解決するためには事前に把握する、小さい芽のうちから対処するということが大切だと思いますが、具体的な事業の取組内容について教えてください。

(鈴木学校教育課主幹)

アンケートツールを各校に配付して、年度当初・年度末にアンケートを実施していきます。また、いじめ防止の講演会の実施、SOSの出し方やストレスマネジメント教育等により心の面でのサポートを実施し、令和6年度からは協力校3校において実施する予定です。

(宮本委員)

講演会は保護者も参加できますか。

(鈴木学校教育課主幹)

現時点で参加は想定しておりませんが、来年度以降、実施を検討したいと考えています。

(寺本委員)

8ページの「学びの環境整備事業」について、AEDの複数台の設置が求められていると記載されていますが、規程に基づいてなのか市独自で行うものなのか教えてください。また、「文部科学省の学校施設整備指針に基づき」と記載がありますが、指針は防犯カメラに関してなのか、AEDに関してなのか教えてください。また、令和6年度にAEDの収納ボックスを設置とありますが、本来はAED本体を設置したかったが、苦肉の策として収納ボックスのみ設置するものなのか考えを聞かせてください。

(鈴木教育総務課長)

AEDの複数台設置については、特に規程に基づくものではなく、社会的なニーズとして捉えて設置するものです。学校施設整備指針は、防犯カメラの設置に係るものです。収納ボックスについては、AED本体を設置したいところではありますが、予算との兼ね合いもあるため、今後設置できるよう検討していきたいと考えています。

(寺本委員)

収納ボックスは、学校が閉まっている時でも外の運動部が使用できるように設置場所を検討されていますか。

(鈴木教育総務課長)

外での使用を想定して設置する予定ですが、具体的な設置場所については検討中です。

(寺本委員)

学校の規模などを考えると2台は必要と考えますが、予算上難しいという事情について各校長を通じて保護者会などにおいて説明いただき、複数台必要だという訴えを市役所の然るべき部署に要求していく必要があると考えます。

(中田学校教育部長)

承りました。全校設置を目指し調整を進めていきます。

(吉本委員)

6ページの「誰一人取り残されない不登校児童生徒学習支援事業」ですが、不登校の子どものうち3分の1程度が学びにアクセスできていないという状況があります。現実的に事業を行うとすると、ゼロにするには相当な負担になるかと思いますが、単に端末を購入して渡して終わりではなく、実施していく際の具体的な見通しは何か考えていますか。

(吉川学校教育担当参事)

来年度においては一旦、緊急措置として子どもたちを学校から離さないために実施していこうと考えていますが、この形を継続していくのではなく、最終的な目標としては子どもたちが学校へ通えることですので、今後は当事業を縮小していくものと考えています。

(寺本委員)

12ページ及び16ページ、学習支援員や特別支援教育支援員等の人員について、前年度と比較しての増減を教えてください。

(吉川学校教育担当参事)

学習支援員が7名、介助員が1名増員となっています。

(森田委員)

12ページの「学力向上支援講師配置事業」について、12名配置とありますが小・中学校の内訳を教えてください。

(近藤学校教育課主幹)

小学校に5名、中学校に7名配置しています。

(寺本委員)

11ページの「国登録有形文化財「旭橋」電灯復元事業」について、電灯を復元設置して完成ということですか。それからもう1点、24ページ「鈴木家資料保存事業」について、建造物の解体部材は保存できないのですか。

(稲田文化財保護課長)

1点目の「旭橋」電灯復元事業については、令和6年度に設計と復元製作を行い、令和7年度に設置工事を行う予定です。令和7年度は市政75周年ですので、10

月のところざわまつりにおいて市民の皆様には披露ができるよう、進めていきたいと考えています。

2点目の解体される建造物の部材については、市で保管することも検討しましたが、費用や保管場所などの課題もあり、断念しました。しかしながら、何らかの形で後世に伝える必要があるため、3D計測撮影を行いデータ保存する方針で予算計上をしています。

(寺本委員)

貴重な部材が廃棄されてしまうかもしれないという話を市役所内だけでなく、民間企業が集うような機会を通じて、何とか保存に向けた提案を検討してもらえるようにお願いできませんか。

(稲田文化財保護課長)

解体後の部材をどうするかは、所有者の意向もありますが、「航空発祥」に関連する建具の一部など、可能な範囲で市へお譲りいただけるよう、所有者と調整を図っています。しかしながら、他の歴史的建造物の状況もあり、復元の方法が決まっていない部材を市が保存することは難しく、鈴木家については残念ながら諦めざるを得ないところです。

(吉本委員)

14ページの「小中学校給食費補助事業」について、新規事業として予算化されたものですが、この事業を実施するために他の事業が予算化できなかったという影響があるかと思います。具体的にどのような事業が挙げられますか。

(遠山教育施設課長)

学校施設に関するものについては、屋内運動場の床改修工事を毎年3校ずつ実施していたものが1校となり、校舎の照明LED化工事については、令和6年度に15校を予定していましたが、8校となりました。体育館のエアコン設置工事についても、交渉を進めていましたが、予算計上が認められませんでした。

(千葉教育総務部長)

補足となりますが、25ページに令和6年度当初予算の内訳と教育費予算の推移が記載されており、令和5年度の大きい部分では、第2学校給食センターの建設費がありましたが、それを差し引いたとしても教育費自体の金額としては大きな増減はありません。しかし、教育費に限らず、他の事業費においても給食費の増大によ

る影響は波及しているものと考えています。

(中島教育長)

前年度とそれほど大きな差はないとのことですが、少なくとも給食費約12億円の事業が実施できなかったということです。先ほどの予算計上が認められなかった事業にトイレ改修工事は含まれますか。

(遠山教育施設課長)

トイレ改修工事については、計画どおりの学校数を実施できる事業費として、予算計上しています。

(吉本委員)

教育費に係る財政状況を、教育委員として把握しておく必要があると考えますので、今後も情報提供をいただきたくお願いします。

(寺本委員)

14ページの「世界へ羽ばたく子どもを育てる所沢市外国語教育推進プラン Tokorozawa English Action Plan: TEA-Plan II」について、令和6年度の事業内容としてどのようなものを予定していますか。

(中村教育センター担当参事)

令和6年度においては、教員の授業力の向上に向けて、英語のデジタル教科書の効果的な活用を重点テーマとしております。児童生徒向けには、夏季休業中に児童生徒を集め、英語をたくさん使わせ、英語力を高める企画を予定しています。

(清水委員)

災害時の避難所など、学校施設としてのあり方を考えていかなければいけないと思いますし、災害時における教育現場としての対応を想定しておいた方が良いと考えます。

(中田学校教育部長)

具体的に予算計上しているものではありませんが、学校において防災教育を日常的に行っています。また、教育委員会としても災害時の対応について、先日の能登半島地震を踏まえて改めて学校へ向けて通知したところです。

(中島教育長)

教育施設としては、災害を想定して何か行っていることはありますか。

(遠山教育施設課長)

学校施設改修工事の際には、避難所としての機能や防災面等を考慮した上で実施するよう検討しています。

(中島教育長)

給食に関しては何か行っていることはありますか。

(渡辺保健給食課長)

第2学校給食センターにおいては、炊き出しができるようにプロパンガスを備えています。また、学校においては、備蓄用の期限切れ前のアルファ米を子どもたちに食べてもらうなど、防災意識を高める教育を行っています。

(中島教育長)

能登半島地震では水道水が止まっている期間が長く、所沢においても同様の問題が発生する可能性があると考えます。水が不足した場合、井戸があると良いと思いますが学校に井戸はありますか。

(遠山教育施設課長)

市内の小中学校には、飲用が可能な井戸はありませんが、災害時の飲料水を確保することができる耐震性貯水槽が4校に設置されています。

(中島教育長)

他市では、各学校に非常用の井戸があるところもありますので、防災の観点からも今後の対応を検討する必要があるかと考えます。

(中島教育長)

ただいまの協議事項について、各委員の意見等を踏まえた対応をお願いします。

9 報告事項

○所沢市教育委員会後援等名義使用許可について (教育総務課)

○所沢市教育委員会の2月から5月までの主な行事予定について (教育総務課)

○所沢市教育委員会委員定数条例を廃止する条例制定に係る教育長の臨時代理について (教育総務課)

○令和5年度所沢市スポーツ大賞表彰式の実施について (スポーツ振興課)

○第15回「所沢市伝統芸能発表会」について (文化財保護課)

○第4次所沢市子どもの読書活動推進計画(素案)に係るパブリックコメントの実施

結果について（所沢図書館）

○学校給食展の開催結果について（保健給食課）

質疑なし

○令和5年度教育委員会当初予算の概要について【非公開】

質疑なし

10 議題

●議案第27号 令和5年度教育委員会予算（3月補正・追加）について

【非公開】

●議案第28号 令和6年度教育委員会当初予算（補正）について【非公開】

※関連する議案のため、一括して審議

《 削 除 》

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

●議案第29号 県費負担教職員（管理職）の人事に関する内申について【非公開】

《 削 除 》

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

11 その他

今後の日程

・教育委員会会議3月定例会：3月12日（火）

12 閉 会 午前11時45分